



上海事務所長
山下一輝

宇拓司貿易(上海)有限公司

1 はじめに (設立年月日、取扱業務等)

宇拓司貿易(上海)有限公司(UTS上海)は福岡県大牟田市に本社を置く信号機メーカーの「信号電材(株)」の中国現地法人として、2008年6月30日に中国上海市に設立された。



古閑総経理

その後、UTSグループとして福岡、香港にも拠点を開設、中国のみならずアジアで幅広く事業展開している。同社は現在の業務をライフスタイル事業と定義し、日本の安心・安全で、高品質な食品・美容・健康・生活関連の様々な商品を取り扱っている。

2 進出の経緯

元々は、信号電材(株)の部品調達のために中国で設立した同社。設立当初は低廉な生産コストと円高傾向が続いたことにより、中国で部品を調達し、日本向けに輸出することで右肩上がりであった業績が、2013年からアベノミクスによる円安で為替の影響を受け、急激に悪化。また、年々高騰していた人件費も追い打ちとなり、事業継続が困難になってきた。

円安、人件費の高騰が同社にとって向かい風になったわけだが、古閑総経理は当時の状況を冷静に分析し「人件費が高騰し為替が円安になっているのであれば中国人の消費力は向上しているはず。安心・安全で高品質な日本製のものを欲しがる消費者は必ずいる。また、日本には大きな市場である中国向けに自社の商品を販売したいと思っても実際に販売するにはハードルが高いと考えている企業は多いのではないかと考え、これまで中国から日本への輸出事業が中心であった事業構造を為替の影響を受けにくい構造へ転換を図るため、輸入も手掛けることにした。

そこで、今まで培ってきた人脈や販路を駆使し、Made in JAPANの美容健康関連商材や日本酒などの食品、食器などを百貨店やコンビニ、ドラッグストア向けに輸入販売する事業を開始した。古閑総経理の読み通り、日本の高品質な商

品の評判はよく、徐々に取扱商品数や店舗数も増えていき、現在の取引先は800店舗を超え、同社の事業の柱となるまで成長した。

また、中国で事業を行うに当たって外国人ではどうしても超えられない「ガラスの天井」があることも実感。それを超えるために信頼できる中国人パートナーと2017年に合弁会社を設立。更なる事業拡大を進めている。

3 今後の展望

中国での事業が10年目を迎え、様々な経験をされた古閑総経理は日本の中小企業が海外販売する上でのポイントは「①価格(現地小売価格は日本定価の1.5倍から1.8倍まで)、②「利益空間」の確保(中間業者(現地卸)の利益を確保すること)、③商品知名度の向上(ブランディング・マーケティング投資)」だと言う。これらのポイントを押さえず、「日本のものは高品質だから売れるはず」という考えだけでは、中国での事業はうまくいかないとのこと。

最近では特に現地販売に、网红(ワンホン)と呼ばれるネット上のインフルエンサーを使って自社製品を効果的にPRすることで売り上げを伸ばすとともに、総経理自らがTV番組に出演しプロモーション活動を行うなど積極的に知名度の向上に努めている。

今後は、中国のみならずアジア全体へと商圏を広げていきたいとし、マレーシア滞在経験のある古閑総経理の人脈を用い、アジア・中東圏へのハラル商材への取り組みも加速させていくとのこと。

また、自らが培った経験や知識などを次の世代へ「志」を引き継ぐことにも自らの使命であると考え、大学での講義や各種セミナーでの講師を積極的に努めている。

引き続き、同社の今後の活躍に注目していきたい。



オフィスの様子



福岡県産品販売の様子

企業概要

企業名	宇拓司貿易(上海)有限公司(現地英語名: Universal Trading Services Shanghai Co.,Ltd)		
代表者	董事総経理 古閑 涼二	URL	http://www.uts-sha.com/
所在地	上海市徐汇区虹桥路808号A8幢 8158号		
TEL	(+86) 21-3363-2163	従業員数	8名
		事業内容	日本製品の海外輸出販売支援/加工輸出販売/コンサル タント(中小企業の海外販売、グローバル人材育成)

お問い合わせ 情報取引推進課 TEL: 092-622-6680